

加古川市の人口

- 推計人口(12月1日現在) 266,486人
前月比+58
- 世帯数 ————— 93,230
前月比+121
- 面積 ————— 138.51km²

編集・発行

- 加古川市役所企画部広報・行政経営課
(毎月1日発行)
〒675-8501
加古川市加古川町北在家2000
TEL 21-2000(代表)
FAX 22-1403
- テレホンガイドかがわ
TEL 20-2000
- インターネットホームページアドレス
<http://www.city.kakogawa.hyogo.jp>

今月号の内容

- 6~7 平成15年市政10大ニュース
- 8~9 交通バリアフリー基本構想
- 10~11 タウン タウン
- 12~20 情報コーナー

広報

かがわ

1

2004.1.1
(平成16年)
No.762

2 ~ 5 ページ

新春座談会

次世代のために 魅力あるまち加古川をつくろう



▲すぐにお茶菓子をお持ちしますね(11月22日に本岡家住宅で行われた「伝統文化こども教室」の子どもたちによるお茶席から)。



新春座談会

次世代のために 魅力あるまち加古川をつくらう

少子化の進行や年金制度の問題などを抱える中、次世代に住みやすい社会を残していくことは大きな課題です。そこで、加古川市の将来を担う子どもたちのために、どのようなまちづくりを進めていけばいいかを話し合っていたいただきました（司会は瀧本広報・行政経営課長です）。

タウンミーティングが市政への新たな参画の場に

目指して活動しました。特に、町内会が作った趣味同好会で住民がいきいきとした毎日を過ごしていることが認められ、市の「ウェルビーブル」団体の部に町内会として認定されました。

司会 明けましておめでとうございます。昨年はJR加古川駅周辺の山陽本線部分の高架が完成するなど、まちの姿が大きく変わった一年でした。みなさんにとってはどのような年でしたか。

座談会出席者（右から）
長谷川 明司さん
（野口阪神団地町内会長）
植木 純子さん
（かがわ子育て応援団「パンダママ」会員）
樽本 市長
名生 市議会議長

植木 私は、子育てサークルのOBを中心に作った「パンダママ」というサークルで子育てを応援する活動をしています。昨年は、親子が気軽に集える場として子育て相談センターが行っている「ふれあいオーブンルーム」のスタッフや、イベントのときの一時保育スタッフとしても活動し、子育て中の親子とたくさんふれあうことができました。

長谷川 私は野口阪神団地町内会長として、地域の住環境の向上を



植木 純子さん



樽本 市長

◀タウンミーティングで高校生が「シッティングバレーボールの普及を」と提案したことから、交流会が開催されました。



その中で多くのまちの魅力に触れることができ、ますます加古川が好きになりました。
市長 市でも新たに総合窓口を設置するなど機構改革をするともに、ゾーンパスの試験運行や中学校給食の試行などにも積極的に挑戦しました。中でも特に私の印象に残っているのは、タウンミーティングの開催ですね。

議長 今まで市政に声を届ける機会の少なかった若い人や小さなグ



植木 親がゆったりとした気持ちで、ゆとりを持って子育てできる環境をみんなで作っていくといいのではないのでしょうか。私は十三年前に加古川へ引っ越してきま

みなさんに市議会の活動を知っていただくとうと、ホームページ上で本会議の会議録などを掲載しています。
植木 議会やタウンミーティングの場で、こんな話がありましたよというのが分かれば興味も大きく生み出され、心身ともに大変だったのを覚えています。
市長 子どもの健全な育成には親自身がリフレッシュすることも必要だという考え方が徐々に浸透しています。私も「子どもの笑顔を大切に教育」を新しいふるさとづくりのビジョンの一つとして掲げています。そして、子育て相談センターを中心に子育て中の家

なりますね。私もテーマが「子育て」となれば参加したいです。
長谷川 広報活動はたくさんしていただきたいですね。そして参加者がまちづくりに参画しているんだという手応えを感じ取れるようなものにしてほしいですね。
庭を応援しています。
議長 最近は人との付き合いや地域とのつながりが希薄になってきたといわれています。そんな中で子育てをするのは大変なことです。昨年開設されたファミリーサポートセンターは、子育て中の家庭に大きな役割を果たすと思いますよ。
植木 私も子育て中の家庭の力になれたらと、子どもを預かる提供会員としてファミリーサポートセンターに登録しました。みんなが

人と人とのつながりが次世代のまちを育む

助け合えるまちにしていきたいですね。私自身、少年団活動をする中で地域の人たちとのつながりが強まり、とても心強く思いましたから。

長谷川 私が参加している老人大学の学生は、みんな元気一杯ですよ。私たちの世代も子育ての場で活躍したいですね。

議長 私たち大人が、地域をはじ

「こころで育ってよかったと思えるウェルネスなまち」
司会 市では昨年、より一層ウェルネスなまちづくりを進めようと、ウェルネス推進局という組織を新しく設置しました。加古川をウェルネスなまちにするために、どうすればいいと思いますか。

長谷川 さまざまな自己表現の場をつくるのが、大切だと思えますね。私たちの町内会では、ハイキングや卓球、健康体操など七つの趣味同好会をはじめ、高齢者クラブの福寿会、自主防災会などが、町内の人たちのお互いの知識や経験を生かす場となっています。みんないきいきして、まちが笑顔であふれていますよ。隣人同士のつながりも強まってきました。

植木 子育てサークルやオープンルームに来たお母さんたちは、楽しそうに話をしていますね。私もそうでしたが、人と話をするだけで心が和らぐんですよ。「パンダママ」では、地域やサークル、幼稚園などに出かけて人形劇や手品

めとしてすべての社会の中で積極的に人と人とのつながりを持つことが大切です。子どもたちはその親の姿を見て、つながりを持つことの大切さを感じ、成長していくのではないのでしょうか。

長谷川 私たちの団地では、高齢者は子育て中の親子に話しかけるなどして積極的に交流するようにしています。また、世代間交流な

もしています。お母さんや子どもたちと一緒に私たちも楽しんでいるんですよ。

市長 さまざまな場でいきいきとした人が増えてきていますね。昨年つくった「ウェルネスプラン」がこがわ」は、積極的にいきいきと

どの行事は、地元でおじいちゃんやおばあちゃんたちと仲良く遊んだという思い出として、子どもたちが大きくなったときに生きてくると思っています。

市長 私もそう思います。そのためにも公民館など人のつながりができる場を充実させ、みなさんへさまざまな活動への参加を呼びかけていきたいと考えています。

長谷川 加古川河川敷にフルマラソンコースができたこともウェルネスの推進になったのではないで

◀長谷川さんが会長を務める野口阪神団地町内会では、町内会員自らが講師となって救命講習に取り組んでいます。



◀県立加古川河川敷マラソンコース 周辺はジョギング愛好者や親子連れなど、さまざまな人が利用しています。

▼植木さんが所属するサークル「パンダママ」では、人形劇などの活動を通じて子育て中の親子を応援しています（ファミリーサポートセンター全体交流会より）。



市民と行政が協働で行う積極的なまちづくり

司会 市民と行政がともに考え、ともに行動する協働のまちづくりをより一層進めていくには、具体的にどうすればよいでしょうか。

長谷川 これからは、与えられる情報だけでなく、情報を知るために自分から行動しなければならな

で人と人との交流が進んで新たな活動につながることもあるそうです。このような場をもっと増やしていけばいいのではないでしょう

議長 公民館や市民センターは、生涯学習や地域への情報発信などの場として、市民にとっては身近な行政と言えますね。

市長 地域住民の声は迅速かつ正確に把握して解決しなければなりません。そのために、昨年四月から三力所の市民センターに地域振興担当参事と土木職員を、二力所の市民センターに保健師を配置しました。成果を見極めながら、できれば四月には九つあるセンターすべてに配置したいと考えていま

しょうか。マラソンやジョギングの愛好者だけでなく、親子連れの人もよく見かけますね。

議長 市民のみなさんが心や体の健康づくりに励むことはいいことです。議会としては、だれもが安心して暮らせるまちづくりを進めるために医療体制の充実も必要と考えて、救急救命センターのあり方について議論しているところ

市長 交通バリアフリー基本構想をはじめとした、すべての人にやさしいユニバーサルデザインの理念に沿った施設や交通体系の整備も必要だと思っています。

議長 市民のウェルネスを支援するための施設は、かなり充実して

長谷川明司さん



きていると思います。ウェルネスなまちの実現には「ひと」「まち」「自然」の三つのウェルネスが必要。ソールパスの試験運行も沿線住民の生活をより快適なものにしたので「まち」のウェルネスといえますね。

市長 まちのウェルネスをさらに進めるため、四月に加古川駅前のベルデモール沿いに市民センターとコミュニティ施設を開設する予定です。秋には、子育て相談センターなどの子育て支援機能も同じ場所へ移転しようと検討しています。周辺には店舗もたくさんありますし、相乗効果で魅力ある駅前周辺を目指します。

名生 市議会議長



策や事業の評価を行うとともに、市民のみなさんの意見を市政に反映できるよう、より一層の提言活動をしていきます。

植木 例えば、行政が講演会や公民館活動などあらゆる場面で一時保育を設けると、地域には私たちのようなボランティア活動を行う市民がたくさんいますので、子どもを預かることができます。そうすれば、子育て中の親がまちづくりに参加しやすくなると思います。

みんな協力して、だれもがまちづくりに参加しやすい環境をつくれたらいいですね。

市長 市民のみなさんが住んでよかった、住み続けたいと思うまち

とは、買い物に便利だったり、家族やグループで遊べる空間があったりというような「生活がしやすいまち」ではないかと思っています。日常の中で、みなさんにもどんなまちがいいんだろうと考えてもらい、そしてともに行動してもらいたいですね。協働のまちづくりを進めることで、子どもたちに魅力あるまち加古川をプレゼントできるのではないのでしょうか。

長谷川 生活満足度が高いまちを実現するために、私たちにできることがあれば、積極的に行っていきたいと思っています。生まれ育った加古川が好きですからね。

樽本市長と語るタウンミーティングを開催

2月

市民のみなさんと樽本市長が直接対話するタウンミーティングを始めました。市民のみなさんのまちづくりに対する意見を市長が直接聴き、市政に生かしていこうという取り組みです。昨年は2月、6月、9月に開催し、さまざまな提案がありました。今回は、1月28日(水)に「子育て」をテーマに開催します(関連記事を13ページに掲載しています)。

陵南公民館がオープン

4月

市内で11館目の公民館として、野口町水足に陵南公民館がオープンしました。地域のみなさんが交流を深め、生涯学習の拠点として利用することができるように、大ホール、研修室、調理室などを備えています。総事業費約2億7,000万円。



東消防署野口分署を開署

4月

野口地域を中心とした火災や救急などに迅速に対応するため、野口町水足に東消防署野口分署を建設しました。安心して暮らせるまちを目指して、高規格救急車、水槽付消防ポンプ車を配備し、10人の署員が勤務しています。また男女共同参画を推進している加古川市で初の女性消防職員が2人誕生し、中央消防署で勤務しています。



ファミリーサポートセンターのサービスを開始

7月

ファミリーサポートセンターは、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児のお手伝いをしたい人(提供会員)が、地域の中で助け合う会員組織です。約400人が登録し、保育施設への送迎や自宅での一時預かりなどの相互援助を行っています。

平成15年 加古川 10大

昨年はみなさんにとって、
どうか。市でもさまざまな施
中から選んだ「市政10大ニ

市政 ニュース

どのような1年だったのでし
策や事業を行いました。その
ユース」を紹介します。

新クリーンセンターが完成

3月

市民のみなさんのより快適な生活と、地域環境の保全を目指し建設が進められてきた新クリーンセンターが完成しました。この施設は、高度な公害防止設備と発電設備を備え、1日当たり432トンの焼却能力を持つ最新のごみ焼却施設です。総事業費約265億7,000万円。



ウェルネスプランかこがわを策定

3月

市民のみなさんが主体的に心と体の健康づくりに取り組むことを目指して「ウェルネスプランかこがわ」を策定しました。また、いきいきとした生活を送っている人や、健康づくりのための活動を行っている団体などを「ウェルピープル」に認定しました。

昨年3月に完成した県立加古川河川敷マラソンコースを会場にした加古川マラソン大会で新たに男女フルマラソン部門を設けるなど、これからも市民のみなさんのウェルネスライフを応援していきます。

水道通水50周年を迎える

4月

水道通水50周年を迎え、「親子じょうすい体験会」などの記念事業を行いました。また、市民サービスの向上をさらに図るため、出前講座や水道料金のコンビニエンスストアでの収納も新たに開始。これからも安全な水を安定して各家庭に届けるよう努めていきます。



50周年を記念して募集した水道局マスコットキャラクターの愛称は、371点の応募の中から「水夢(すいむ)ちゃん」に決定しました。

市民課総合窓口を開設

6月

転居や転入など住民異動の手続きと同時に、児童手当の申請や小・中学校の転校手続きを市民課の総合窓口で行えるようにしました。また、住民票、戸籍謄抄本などに加え、所得課税証明、固定資産の評価証明、納税証明など市税に関する証明書を発行することにより、市民のみなさんの利便性の向上を図っています。



ゾーンバスの試験運行を開始

10月

市民のみなさんが買物や通院、通勤など日常生活の中でより便利に移動できるよう、人口が集中しているにもかかわらず公共交通が整備されていなかった地域で、ゾーンバスの試験運行を始めました。JR加古川駅からJR東加古川駅を結ぶ路線と、JR加古川駅と山陽電鉄別府駅を結ぶ路線を運行しています。

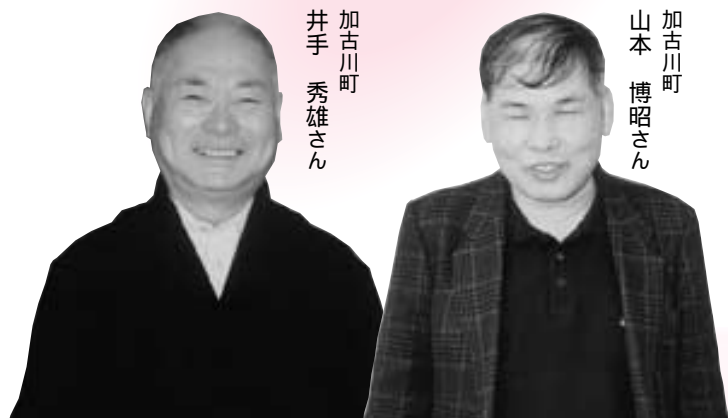


交通バリアフリー基本構想ができました

市は、子どもや高齢の人、障害のある人、妊娠している人、幼い子どもを連れてくる人など、だれもが安全に移動できるまちを目指しています。どこへでも安心して出かけるまち、すばらしいと思いませんか。このページでは、移動しやすいまちをつくるための「交通バリアフリー基本構想」の概要を紹介します。

たくさんの人の意見が反映された基本構想です

基本構想をつくるまでに、現地調査など課題発見や解決策を考える活動に参加しました。ほかにもアンケート調査や意見の公募を行ったそうです。今回のように、それぞれ違った立場の人が集まって話し合ったり意見を述べたりして、解決策を見つけていくことはとても重要です。例えば、歩道と車道との間に段差があると高齢の人には不便ですが、目の不自由な人には境界が分かりやすいといったことがありませんから。より良いまちになるように、これからもこのような活動に参加したいと思っています。



基本理念と基本的な方向性

自由に快適に過ごせるまち

単にバリア（障壁）を取り除くだけでなく、すべての人が利用しやすい「ユニバーサルデザイン」を基本として整備を行います。

目標年次 2010年

市民・事業者・行政が協働して築きあげる未来のまち

どこへでも安心して出かけられるまち

駅や店舗といった特定の場所だけでなく、それらを結ぶ広場や道路など移動空間も含めたまち全体のネットワークの形成を図ります。

やさしさを育み支えあうまち

一人ひとりがバリアフリーへの理解を深め、お互いに助け合うことができるように「心のバリアフリー」への取り組みを行います。

加古川駅と東加古川駅の周辺地区を重点的に整備します

優先的に整備する道路を設定

市内で、特に利用者が多い加古川駅と東加古川駅の周辺を、重点的に整備する地区としました。また駅周辺には、多くの人が利用する商業施設や公共施設などがあります。これらの施設を結んだ道路の中で、優先的に整備を行うべき道路として、「特定経路」と「準特定経路」を定めました。具体的には次のような整備を行います。

- 歩道の幅を、特定経路については2.5m以上、準特定経路については1.5m以上にします。
- 車いす利用者が移動しやすいように、歩道のこう配をこれまでより緩やかにします。
- つまずき事故防止のため、歩道の老朽個所の補修を行い、歩道上の段差をなくします。
- 視覚障害者誘導用ブロックを設置します。
- 特定経路の歩道は、平坦ですべりにくく水はけの良い透水性舗装とします。

整備の方針

- 加古川駅の高架化、東加古川駅の橋上化に伴い、エレベーターやエスカレーター、階段の2段手すり、多機能トイレの設置など、駅の整備を行います。
- 加古川駅、東加古川駅の駅北広場の整備と駅南広場の大規模改修を行い、だれもが安全に安心して利用できる駅前広場を目指します。
- 歩道や駅前広場などで、通行の妨げとなる自転車の撤去を継続的に行ったり駐輪場を設置したりして、放置自転車対策に取り組めます。

今後の取り組み

- 乗り降りしやすいノンステップバスやワンステップバスを積極的に導入します。
- バリアフリーのまちづくりのための啓発活動や勉強会など「心のバリアフリー」の取り組みを継続していきます。
- 駅周辺だけでなく、さらに志高く、市全体のバリアフリー化を目指していきます。

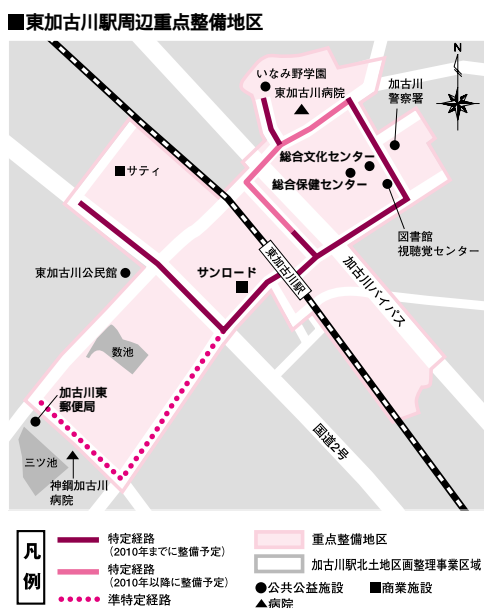
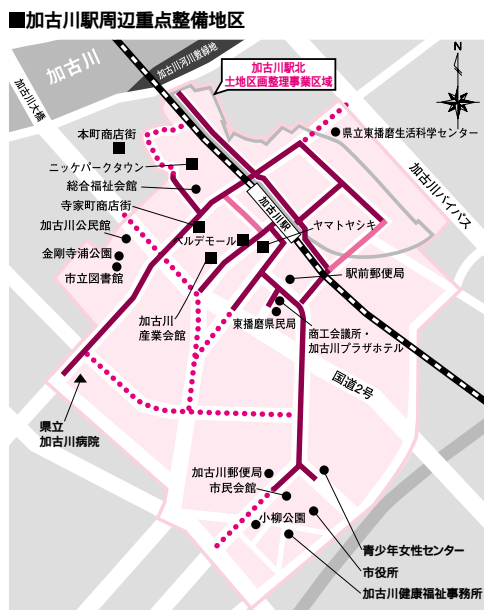
交通バリアフリー基本構想についてくわしくは、市役所街づくり推進課(☎279732)へ。

歩行者にとってやさしいまちに

買い物などでよく加古川駅に行くのですが、道路はまだ狭いところが多いと感じます。歩いているとひやっとすることがあるので、歩道が整備されてどこへでもスムーズに行けるようになったらいいですね。子どもから高齢者まで、だれもが安心して移動できるまちになってほしいです。



瑞季ちゃん 末子さん 愛子さん 永佑さん





手書き看板の良さと技を伝えていきたい

技能グランプリ広告美術部門で入賞した

加古川町

うつみ としはる
内海 敏春さん (47歳)

こんにちは

「手書きの看板には描いた人の個性が出ておもしろいんですよ」と話すのは内海敏春さん。内海さんは、イベントや街で見かける看板を手書きで仕上げる広告美術の職人だ。昨年、全国の一級技能検定を持つ職人が技を競う技能グランプリのペイント仕上げ広告美術部門に出場し、みごと入賞を果たした。内海さんの作品は構図と筆遣いに大胆さと繊細さの両方が感じられ、見る人に強い印象を与える。子どもころはレタリングが趣味だったという内海さん。好きなことを仕事にしたいと、いったん就職した会社を辞めて広告美術の世界に入った。「最初は筆洗いはかりでなかなか看板を描かせてもらえず、昼休みにブリキの缶に字や絵を描いて練習していましたね。筆を持つようになってから、手取り足取り教えてもらえるわけではないので、先輩の字や筆の運びを見てまねることで技を磨いていきました」と振り返る。

内海さんは、自分の感性を生かすことができるこの仕事に大きなやりがいを感じているという。「イベントの看板などは終わればなくなってしまうので、私の看板で雰囲気を感じてきたと思うと充実感があります」

ね。自分のこだわりや考えを形にした広告美術は自身を表現することのできる大切なものです」と話す。最近、コンピュータを使った機械仕上げの広告が多くなってきた。そのため、手書きで看板を描く職人が少なくなっているという。「手書きの線一本一本は、のびのびしていて躍動感があります。何より人が書いた温かさがあるんです。また、見やすさを考えながら、文字の画数に応じて字を並べていくことができます。特に大きな看板はバランスがとれても大切ですからね。文字ひとつにも、激しさや明るさなどいろいろな要求に応えることができるのも良さだと思えますね」と手書き看板への情熱は衰えることはない。

技能グランプリでは、デザイン、描画、ペイントの総合的な力が要求され、与えられたテーマに沿って制限時間内に看板を手書きで仕上げなければならぬ。「プレッシャーはありましたね、全国から集まった職人たちががんばっている姿に大変良い刺激を受けました。機会があれば、また挑戦してみたいですね」と話す。普段見かける看板はすべて作品として意識しながら見るといふ。絵の展覧会などにもよく足を運ぶそうだ。「百歩満足する作品はなかなか作れません。少しでも満足のいく作品を目指して日々技術を磨き、みんなに喜んでもらえる看板を描きたいです。そして後輩たちに手書きの技術を伝えていきたいですね」と職人らしい頼もしい笑顔で語ってくれた。



▲技能グランプリで入賞した内海さんの力作。



▲先生の見事な手つきにほれぼれ丘公民館で、そば打ち体験が行われました。25人の参加者は、均一に延ばしたり同じ太さに切ったりするの苦労しながらも、そば打ちを楽しみました。



▲お正月には、凧上げができるぞ 12月7日にみとろフルーツパークで行われた「和風づくり体験」には、親子連れなど20組が参加。竹ひごを張ったり糸をくくりつけたりして凧を完成させた後は、凧上げをして歓声をあげていました。

グラフィック加古川

「絢菜はパパとママの宝物。いつまでもわが家のキラキラ星でいてね」
 パパ・ママより

加古川町
 だて あやな
伊達 絢菜ちゃん
 (2歳2カ月)



わが家のホープ

「元氣いっぱい
 育ってね」
 パパ・ママより

尾上町
 おおくぼ しょうま
大久保昇真ちゃん
 (2歳2カ月)



サークル紹介

はだしてゴルフレッスン

【問合先】池田 けんご 健吾さん
 ☎090・7096・3994

「はだしてストレッチやバランスボールを使った運動を楽しんでいるんですよ」と話すのは、
 「はだしてゴルフ

レッスン」(会員数25人)のみなさんです。ゴルフ上達のための体づくりを目標に毎週月曜日に活動しています。関節を柔らかくしたり筋力をつけたりすることで、疲れが残らず気持ちよくゴルフができるようになるとか。「長年変わらなかったスコアが10も減ってうれしいです」「肩こりに悩まされていたのも、いつの間にか治ったんですよ」という人も。「体の総合的なバランスを整えることで自然とスイングも良くなってきます。これからゴルフを始める人も大歓迎です。わきあいあいとした雰囲気ですので、ぜひみなさんも一緒にいかがですか」と池田先生はおっしゃっていました。



郵便はがき
 50円
 加古川市役所
 広報・行政経営課
 「タウン」係
 住所・氏名・電話番号
 6758501

「タウン タウン」の各コーナーに登場していただける人やグループを募集しています。楽しいサークルやウエルネスライフの話など、いっぱい教えてください。
 【申込・問合先】連絡先を書いて、市役所広報・行政経営課(☎279121)へ。

ウェルネス都市宣言のまち「かこがわ」

わたしの

ウェルネス
 ライフ



加古川町
 ながやま るみこ
永山留美子さん
 (53歳)

好きなことをずっと続けていきたいですね
 木目込み人形は姉が教室を開いたのをきっかけに習い始め、もう二十年近くになります。月二回の教室のほか家で作ることもあり、夢中になるとあっという間に時間が過ぎてしまうんですよ。年々作品が残っていくのが楽しみです。手間ひまかけた人形一つ一つに愛着を感じますね。毎年作る千支の人形には、良い一年になりますようにと願いを込めています。今年の申もとてもかわいいんですよ。結婚のお祝いにひな人形を贈ったときは、とても喜んでもらえてうれしかったです。こうやってお祝いの気持ちを贈ることが出来るのもいいですね。
 ほかに、茶道やスキー、山登りと三十年来の趣味を楽しみながら、毎日忙しく過ごしています。これからもマイペースで好きなことを存分に楽しんでいきたいですね。

情報コーナー

受賞おめでとう

技能功労者

今年度の加古川市技能功労者が決まりました。受賞されたのは、長年「この道一筋」に技能を磨いてこられた次のみなさんです（順不同・敬称略）。

天辰まち子（鍼灸マッサージ師・平岡町） 新居務（理容師・別府町） 井岡功（電気工士・平荘町） 井口義之（自動車整備工・加古川町） 井上秀嘉（自転車組立工修理工・野口町） 荻内晴彦（造園工・上荘町） 神月政弘（タイル張り工・神野町） 小林宏配（管工・東神吉町） 谷和晴（広告美術工・平岡町）

消防出初め式

消防車39台による一斉放水や迫力あるはしご乗りなど、内容盛りだくさんの消防出初め式。家族そろってご来場ください。

【とき】1月11日(日)午前10時～11時30分（雨天中止）

【ところ】加古川河川敷友沢地区（防災センター前）

【内容】分列行進、はしご乗り、消火訓練、消防車両パレード、消防アトラクション、一斉放水、県消防防災ヘリコプターの飛来など

【問合先】市消防本部総務課（☎②76540）へ。

選挙

農業委員会委員選挙人名簿登録には申請が必要です

農業委員会委員選挙の選挙人名簿に登録されるためには、毎年申請が必要です。【資格】昭和59年4月1日以前に生まれ、1月1日現在で市内に住み、次のいずれかに当てはまる人 10人以上の農地を耕作している人 農地を耕作している人の同居の親族が配偶者で、年間60日以上耕作に従事している人

鳴瀬光信（建員職・上荘町）

福田堅士（菓子製造工・東神吉町）

松本五男（美容師・尾上町）

山本道廣（硝子技能士・米田町）

福祉

福祉の啓蒙標語を募集

【作品題】母乳育児推進啓蒙標語、青少年健全育成標語 各題とも1人2作以内。優秀作品には賞状と賞品を、応募者全員に参加賞を贈ります。

【対象】市内に住んでいる人

【申込・問合先】1月6日（31日）に、ハガキに 標語住所氏名・ふりがな

年齢 職業 電話番号を書いて、〒675-8501 市民生児童委員連合会へ標

水道管の冬じたくはお済みですか

冷え込みが厳しくなってくると、水道管が凍ったり破裂したりすることがあります。早めに点検し、防寒をしておきましょう。

【点検する内容】

戸外や寒風を受ける場所に、むき出しの水道管はないか 以前に水道管が破裂した箇所の保温材が破れていないか 止水栓で水が止まるかどうか。

もし、水道管が凍ったり破裂したりした場合は、次のように対処してください。

【蛇口が凍ってしまったら】

凍った部分にタオルなどをかぶせ、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。熱湯を直接かけると水道管が破裂したり、蛇口を傷めたりします。

【水道管が破裂したら】

すぐに止水栓で水を止め、近くの指定給水装置工事事業者へ。止水栓を締めても水が止まらない場合は、水道局配水課（☎②9330）へ。

臨時・パート保育士の登録者を募集

市内の保育園で臨時・パート保育士として働くことを希望する登録者を募集します。

【対象】保育士登録をしている人

【申込・問合先】履歴書に写真と保育士証の写しを添えて、市役所保育課（☎②9148）へ。

児童手当の請求を

平成15年以前に登録した人も再度登録してください。

【対象】平成9年4月2日以降に生まれた児童を養育している人で、これまで請求したことのない人や所得制限などで支給されなかつ

税

償却資産の申告は1月20日までに

1月1日現在で市内に事業用資産を所有している事業者は、償却資産の申告が必要です。法定申告期限は1月31日ですが、できるだけ1月20日までに申告してください。

【問合先】市役所資産税課（☎②9168）へ。

障害者有料道路割引制度が変わりました

昨年12月に障害者有料道路割引制度が改正され、手帳に割引の有効期間を記載するようになりました。現在の割引証は5月31日以降使用できませんので、割引制度を利用する人は5月31日までに手続きをしてください。また、新たにETCも割引できるようになりました。くわしくは、お問い合わせください。

【対象】療育手帳A判定者、第1種身体障害者・第2種身体障害者（第2種身体障害者は本人が運転する場合のみ） 障害者1人につき1台（営業車は除く）のみです。

【必要なもの】身体障害者手帳が療育手帳、割引証、車検証、運転免許証（本人が運転する場合）

ETC利用の場合は、さらに次の書類が必要です。ETCカード（原則本人名義）、割引対象の車に取り付けられた車載器のETC車載器セッティング申込書・証明書

【手続・問合先】市役所障害福祉課（☎②9210・☎②8360）へ。

国民年金

国民年金のスタートは
20歳から

日本に住んでいる20歳から60歳までの人は、いずれかの公的年金に必ず加入しなければなりません。すでに就職して厚生年金や共済組合に加入しているか、厚生年金・共済組合に加入している配偶者に扶養されている場合を除き、20歳になったら国民年金第1号被保険者に該当しますので、加入手続きをしてください。

20歳になる月に、社会保険事務所から「国民年金被保険者資格取得届書」が送付されます。必要事項を記入して、市役所保険年金課が各市民センターで手続き

をしてください。

保険料の納付

加入手続き後、社会保険事務所から送付される納付書で金融機関か郵便局の窓口で納めてください。

特例制度・免除制度
保険料を納めることが困難な場合は、学生納付特例制度や保険料免除制度があります。いずれも所得などの審査があります。くわしくはお問い合わせください。

【問合先】市役所保険年金課(☎279193)へ。

お知らせ

就学のお知らせ

市教育委員会では、4月に小・中学校へ入学する児童・生徒の保護者(世帯主)あてに、就学通知書を1月下旬に郵送します。

テーマは「子育て」です

樽本市長の公開タウンミーティング

1月28日(水)
午前10時～正午
青少年女性センター



市民のみなさんと市長が直接対話するタウンミーティングを開催します。今回は子育てサークルのみなさんと市長が、日ごろ子育てについて感じていることを話し合います。子育て中の人や子育てに関心がある人は、ぜひ見学に来てください。

一時保育を希望する人のみ、1月18日までに市役所広報・行政経営課へ申し込んでください(先着30人)。
【問合先】市役所広報・行政経営課(☎279121)へ。

次の人は印鑑を持参して学務課で手続きしてください。
い。日本国籍を持たない人で市立小・中学校への入学を希望する人 国立・県立・私立学校へ入学する人(その学校の入学承諾書か入学許可証が必要)
住民票を置かず市内に住んでいる人で市立小・中学校への入学を希望する人提出書類は事前にお問い合わせください。
【問合先】市教育委員会学務課(☎279342)へ。
資源ごみ集団回収奨励金申請は1月16日までに
市では、町内会・PTA・少年団などの団体が実施した集団回収に奨励金を出しています。今回の対象となるのは、10月から12月までの回収分です。
【対象品目】紙・布類 店舗や工場、学校から出るダンボールなど、事業活動に伴って生じたものは対象となります。
【奨励金の額】1区当たり7円
【申請に必要なもの】印鑑 回収業者発行の仕切伝票
【申請方法】1月16日までに市役所案内各市民センター、環境美化センターへ。
【問合先】環境第1課(環境美化センター内 ☎261

所得税・消費税の確定申告説明会

【とき】2月2日(月)午後2時～4時
【ところ】市民会館
【内容】所得税や消費税の改正点、確定申告書の書き方など
【問合先】加古川税務署(☎212953)へ。

東加古川駅北第1地区 地区計画案の縦覧

【とき】1月16日～29日午前9時～午後5時(土・日曜日は除く)
【ところ】市役所都市計画課 利害関係人は、1月29日までに意見書を提出することが出来ます。

【内容】地区計画の区域・土地開発公社所有地と民間開発事業地、目標・整備・開発・保全に関する方針、地区整備計画
【問合先】市役所都市計画課(☎279268)へ。

耐震住宅への改修などの費用の一部を補助します

市内にある昭和56年5月以前に着工した住宅や共同住宅(ツーバイフォーと丸太組工法は除く)の所有者を対象に、耐震住宅への改修のための耐震精密診断と改修設計、改修設計に沿った改修工事の費用の一部を

自転車の交通事故が多発中!

市内では、自転車の交通事故が多発しています。特に通勤・通学時間帯(午前8時～10時)に交差点での出会い頭事故が多くなっています。交通事故に遭わないように次のことに心掛けましょう。

- 道路への飛び出しをしない
- 交差点では「一時停止」と「左右の安全確認」

	市内の交通事故の状況	
	平成14年 1月～11月	平成15年 1月～11月
人身事故	2,410件	2,554件
傷者数	2,894人	3,098人
死者数	12人	6人

『生活交通安全クイズ』答え

広報12月号の「生活交通安全クイズ」に多数の応募をいただき、ありがとうございました。解答の詳しい内容は、市のホームページをご覧ください。

解答

1. B 2. A 3. B 4. C 5. A
6. A 7. B 8. C 9. C 10. A

マウスパッドの当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

問合先 市役所生活・交通安全課(☎279760)

斎場の休場日

1月～3月の休場日は次のとおりです。小動物の火葬も受け付けできません。

- 【休場日】1月1日(祝)・2日(金)・12日(祝)・23日(金)・2月10日(火)・20日(金)・3月9日(火)・21日(日)
- 斎場からお願い
- 心付けは不要です。
- 酒などアルコール類の持ち込みはできません。
- ひつぎの中に金属類など火葬に適さない副葬品を入れないでください。

東播都市計画案の縦覧

【とき】1月7日～20日午前9時～午後5時(土・日曜日は除く)
【ところ】県都市計画課、市役所都市計画課 利害関係人は、1月20日までに意見書を提出することが出来ます。

【内容】区域の整備、開発及び保全の方針・都市再開発方針・防災街区の整備方針の決定、区域区分・用途地域・高度地区の変更
【問合先】県都市計画課 ☎078-341-7711
か市役所都市計画課(☎279268)へ。

入札参加資格審査の申請を受け付けます

工事や物品納入・設計などを希望する人

【対象】市が発注する建設工事や調査測量、設計、物品納入、サービスなどの契約について競争入札に参加を希望する人

【申請書の交付】2月20日までに、次のいずれかで申請書を用意してください。

市ホームページの契約課のページから印刷

ホームページのアドレスは表紙に掲載しています。

役所案内にある申請書原稿を有料コピー機で複写するか、印刷室（本館2階）で購入（土・日曜日、祝日は除く）

【申請書の受け付け】

消費者大会

1月24日(土)午前11時30分～午後4時
市民会館小ホール

●午後1時から
加藤敏彦(料理研究家)による講演「健やかな食卓を作るよもやま話」



●午後3時から
子育て・環境・消費者問題・食の安全を題材とした茶話会

●午前11時30分から
チャリティーバザー、即売コーナーなど
一時保育を希望する人は事前に申し込んでください。

【申込・問合先】1月16日までに、電話で市役所生活・交通安全課(☎279120)へ。

対 象	と き	と ころ	申請方法
市内・準市内業者(市内に本店があるか市内の営業所に契約締結権限を委任する事業者)	2月16日～20日	市役所251会議室(本館5階)	直接持参
市外業者(市外に本店があり市内の営業所に契約締結権限を委任しない事業者)	1月5日～2月20日(必着)	〒675-8501 市役所契約課	郵 送

インターネットでの受け付けは行っていません。

【資格の有効期間】物品・サービス(追加)：平成16年4月1日～平成17年3月31日

建設工事(追加)：平成16年4月1日～平成17年3月31日

測量・設計・コンサルタント：平成16年4月1日～平成19年3月31日

【申込・問合先】市役所生活・交通安全課(☎279120)へ。

この申請は市水道局、市民病院関係も含みます。
【問合先】市役所契約課(☎279154)へ。

学校給食の物資納入を希望する事業者

【対象】学校給食会が発注する給食用物資の納入について競争入札に参加を希望する事業者

【申請書の交付】とき：1月7日(水)・8日(木)と

ころ：市教育委員会学務課

【申請に必要な書類(各1部)】学校給食用物資納入指定申請書 納税証明書 食品衛生監視票

事業概要

【申請書の受け付け】とき：1月21日(水)・22日(木)

ところ：市教育委員会学務課

【資格の有効期間】平成16年4月1日～平成17年3月31日

【問合先】市学校給食会・市教育委員会学務課内(☎279344)へ。

【申込・問合先】市学校給食会・市教育委員会学務課内(☎279344)へ。

募集

青少年女性センターのパソコン教室

【コース・とき】WORD入門コース(文書作成)

2月3日から毎週火・木曜

曜日午前10時～正午
XCEL入門コース(表計算)：2月3日から毎週火・木曜午後7時～9時
いずれも週2回、7回コース。

【対象】市内に住んでいるか通勤・通学している16歳以上で、WORD・EXCELを初めて操作する人

【定員】各20人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】9千円(テキスト代は除く)

【申込・問合先】1月20日(必着)までに、往復ハガキに希望コース 住所氏名 年齢 電話番号 返信ハガキにあてて名を書いて、〒675-0031 北在家2718 青少年育成課(☎28188)へ。

キャリア・アップセミナー

【とき】2月13日(金)・20日(金)午後7時～9時(2回コース)

【ところ】青少年女性センター

【内容】自分の良いところや強みを見つけ、なりた自分(ライフプラン)を描く

【対象】既に働いている、または近い将来働きたいと考えている女性

【定員】20人(先着順)

【参加費】無料

建物共済に加入を

農業共済(NOSAI)の建物共済は、火災や落雷などで建物や家具類に被害があった場合に補償します。わずかな負担で大きく補償されますので、ぜひご利用ください。

【加入できる人】建物が市内にある人
【共済期間】加入した日の午後4時から1年間

【補償最高額】1棟につき家具類と合わせて5,000万円

【普通住宅の掛金例(年額)】

構 造	補償額1,000万円当たりの掛け金
木 造	7,500円
モルタル造	6,800円
鉄 骨 造	4,700円
鉄筋コンクリート造	2,500円(建物)
	3,400円(家具)

風水害や地震など自然災害の損害も補償する総合共済もあります。

【申込・問合先】東播磨建物共済推進協議会(☎241391)へ。

防火管理者資格取得講習

【申込・問合先】市男女共同参画センター(☎279767)へ。

従業員や収容人員が30人以上の飲食店や病院、50人以上の共同住宅や事務所などには、防火管理者が必要です。人事異動などにより不在にならないように資格を取得してください。

【とき】2月19日(木)・20日(金)(2日間コース)

【ところ】防災センター

【定員】100人(先着順)

【申込・問合先】1月19日～30日に、直接市消防本部予防課(☎276532)へ。

パソコンによる

ビデオ編集講座

【とき】1月25日(日)午前10時～午後4時

【ところ】教育研究所

【定員】10人(申込者多数)

海洋文化センターのこども豆まき

【とき】2月1日(日)午後1時～1時30分
【対象】小学生と保護者

【定員】30人(先着順)

【参加費】100円(保護者は無料)

【申込・問合先】1月6日から、海洋文化センター(☎410050)へ。



日本に永住している朝鮮半島・台湾出身者で、旧日本軍の軍人軍属等として戦死した人の遺族や死亡した重度戦傷病者の遺族に弔慰金、重度戦傷病者に見舞金それぞれ支給されます。

【請求期限】3月31日
【請求・問合先】市役所福祉総務課(☎279205)へ。

【参加費】500円

【持参するもの】撮影済みデジタルテープとデジタルビデオカメラと付属品一式

【申込・問合先】1月19日までに、教育研究所(☎233996)へ。

→入場料：無料

市嘱託・臨時職員を募集

平成16年度の各嘱託職員・臨時職員を募集します。

嘱託職員

生活指導サポーター 3人

【勤務内容】市内の中学校で悩みや不安、ストレスなど、心の問題を抱える生徒の指導、支援の補助

【応募資格】昭和18年4月2日～昭和56年4月1日に生まれた人(学生は除く) 青少年に関わる職経験者や教員免許所有者、生徒指導に熱意のある人を求めます。

【申込・問合せ先】2月2日～13日に少年愛護センター(☎②33848)へ。 募集要項は少年愛護センターにあります。

訪問調査員 若干名

【勤務内容】介護保険の認定調査業務など

【応募資格】昭和18年4月2日以降に生まれた人で介護支援専門員の資格を持っている人

【試験日】2月上旬

【申込・問合せ先】1月5日～23日までに市役所介護保険課(☎②79220)へ。 募集要項は市役所介護保険課にあります。

臨時職員

不登校指導補助員 12人

【勤務内容】市内の中学校で不登校生徒の相談相手や別室指導の補助

【応募資格】昭和29年4月2日以降に生まれた人(学生は除く) 教員免許所有者や教育に熱意のある人を求めます。

【申込・問合せ先】2月2日～13日に、市教育委員会青少年育成課(☎②28188)へ。 募集要項は青少年女性センターにあります。

申し込み受け付けはいつでも土・日曜日、祝日を除きます。くわしくは、募集要項をご覧ください。

1月25日(日)

午前10時～正午(小雨決行)

寺田池周辺

(平岡町新在家)

②79769)へ。

【内容】冬の水辺の鳥や明神の森に生息している野鳥を観察する

【対象】市内に住んでいる小学生以上の人(小学生は保護者同伴)

【定員】30人(先着順)

【参加費】無料

【申込・問合せ先】市役所環境政策局(☎②9769)へ。



野鳥観察会

花とみどりの講習会
いずれも、対象は市内に住んでいるか通勤している人です。申し込みは1月5日から、電話で市公園緑化協会(☎②6649)へ。果樹を鉢植えで楽しむ

ガーデニング講座
【とき】1月23日(金)午後1時30分～3時30分
【ところ】日岡山公園いくびよう園
【定員】50人(先着順)
【参加費】500円
【持参するもの】筆記用具、

軍手、割りばし、花ばさみ
家庭果樹の剪定と病害虫防除
【とき】1月30日(金)午後1時30分～3時30分
【ところ】日岡山公園いくびよう園
【定員】40人(先着順)
【参加費】500円
【持参するもの】筆記用具、軍手、割りばし、花ばさみ

公民館

東加古川公民館

(☎②36066)

【開館30周年記念式典・講演会】とき：2月7日(土)午前10時～正午 講師：根本敏行兵庫大学教授

陵南公民館

(☎⑤67110)

【老明推・登録団体協議会「文化のつどい」作品展】とき：1月24日(土)・25日(日)午前9時～午後5時(25日は午後3時まで)

ウェルネスパークの催し(☎③1100)

【クロールワンポイントレッスン】とき：1月20日(火)・21日(水)・22日(木)・23日(金)・27日(火)・28日(水)・29日(木)・30日(金)午後3時～4時
内容：水泳初心者のレベルアップ 定員：各10人(先着順) 参加費：300円(別にプール利用料700円が必要) 申込方法：1月7日午前10時から、電話でウェルネスパークへ。

【実践クイックリラックス】とき：1月24日(土)・2月7日(土)・クラシック音楽でリラックス(時間はいずれも午後2時～3時) 定員：各30人 参加費：無料

【ヘルシーな大豆の献立】とき：1月21日(水)午前10時～正午 内容：栄養面の指導とポイント実習、試食 定員：15人 参加費：150円(材料費を含む)

【「クローリー」な白身魚の献立】とき：2月4日(水)午前10時～正午 内容：栄養面の指導とポイント実習、試食 定員：15人 参加費：150円(材料費を含む)

【「クローリー」な白身魚の献立】とき：2月4日(水)午前10時～正午 内容：栄養面の指導とポイント実習、試食 定員：15人 参加費：150円(材料費を含む)

うえるねす寄席

枝雀二門・雀の会

3月21日(日)

午後2時30分開演
ウェルネスパークアラベスクホール



チケット発売
1月17日から
■出演者 桂南光、桂雀々、桂九雀、桂む雀、桂雀五郎
■入場料(全席指定) 2千500円
小学生未満の子どもは入場できません。
問合せ先 ウェルネスパーク(☎③1100)

催し

学校給食展

【とき】1月24日(土)午前10時～午後4時

【ところ】加古川公民館

【テーマ】心とからだを育てる給食・食生活を見なおそう

【内容】パネル展示、試食コーナー、児童作品コーナー、ゲームコーナーなど

【問合先】市学校給食会・市教育委員会学務課内 ☎279344へ。

小・中学生習字展

【とき】1月21日～26日午前10時～午後7時(26日は午後4時まで)

【ところ】ヤマトヤシキ加古川店6階

【問合先】市教育委員会学校教育課(☎279353)へ。

ファミリーサポートセンター 依頼会員登録会

平日に依頼会員(子どもを預かってほしい人)の登録が困難な人のために、臨時的に依頼会員登録会を行います。平日は随時受け付けています。



【とき】1月25日(日)・31日(土)午前10時15分～10時45分

【ところ】公社館(市役所東側)

【対象】概ね6カ月児～小学校3年生の保護者で市内に住んでいるか勤務している人

【問合先】ファミリーサポートセンター(市コミュニティ協会内 ☎249933)へ。

小・中学生美術展

【とき】1月23日～25日午前9時～午後5時

【ところ】総合文化センター

【問合先】市教育委員会学校教育課(☎279353)へ。

映画シアター

会場は教育研究所(☎233996)、定員は80人です。無料。

【こども映画シアター】

とき：1月10日(土)午前10時15分から・午後1時15分から
題名：「花さかじいさん」「かぐや姫」「楽しいムーミン一家」

【シルバー映画シアター】

とき：1月24日(土)午前10時15分から
題名：「日本清流百選(関東・中部・東海)」「アメリカ鉄道の旅」

【名作映画シアター】と

き：1月24日(土)午後1時15分から
題名：「拳銃無宿」

地域史セミナー

【とき】1月10日(土)午後2時～3時30分

【ところ】総合文化センター

【内容】実習「地域の古文書を読む」九郎太夫騒動一件、大庄屋日記」など

【定員】40人(先着順)

【参加費】500円(友の会会員と学生は300円)

【問合先】総合文化センター(☎25300)へ。

ヒールング

プラネタリウム

【とき】1月24日(土)午後5時～5時40分

【ところ】総合文化センター

【内容】「世界の星空紀行」南極点に挑んだ冒険家たち「小田和正音楽特集」

【参加費】高校生以上200円、4歳～中学生100円

【問合先】総合文化センター(☎25300)へ。

星空散歩

【とき】1月25日(日)午後4時～4時50分

【ところ】総合文化センター

【内容】プラネタリウムを使った天文宇宙の解説「冬の星座をさがそう」

【定員】90人(先着順)

【参加費】高校生以上200円、4歳～中学生100円

【問合先】総合文化センター(☎25300)へ。

こどもチェック!

●サイエンスステーション「おどろきの科学」1月11日(日)・18日(日)・25日(日)午後2時15分から・午後3時30分から、総合文化センターで、高校生以上200円、4歳～中学生100円。くわしくは、総合文化センター(☎25300)へ。

●市立図書館の催し おはなし会：1月10日(土)・17日(土)午前11時・11時30分。対象は幼児と小学生。定員15人(先着順)。

無料。おりがみ教室：1月25日(日)午後1時30分～3時。定員20人(先着順)。無料。はさみ、のりを持参。くわしくは、市立図書館(☎23471)へ。

●総合文化センター図書館の催し えほんのじかん：1月10日(土)・17日(土)・24日(土)・31日(土)午後2時～2時30分。対象は4歳以上の人。無料。おはなし会：1月17日(土)午後3時～3時30分。対象は小学生以上の人。無料。くわしくは、総合文化センター図書館(☎25200)へ。

●ウェルネスパーク図書館の催し おはなし会：1月10日(土)・24日(土)午前10時～10時30分。対象は4歳～小学生。無料。くわしくは、ウェルネスパーク図書館(☎331122)へ。

●海洋文化センター図書室の催し おはなしのじかん：1月10日(土)午後2時～2時30分。対象は小学生以上の人。無料。くわしくは、読売新聞姫路支局(☎07922431)へ。

図書館に新しく入った本

「二百年の子供」大江 健三郎 中央公論新社
3人の子供たちが森の中の木のうろに入り込み、時空の旅に出る。彼らがこの国の過去と未来で出会う、悲しみと勇気、時をこえた友情...そして「新しい人」が浮かびあがる。

一般書

●道路の権力	猪瀬 直樹	文藝春秋
●化生の海	内田 康夫	新潮社
●号泣する準備はできていた	江国 香織	新潮社
●百万遍 青の時代 上下	花村 萬月	新潮社
●睡蓮が散るとき	スザンナ・ジョーンズ	早川書房

児童書

●きつねとうさぎ	F.ヤールブソワ	福音館書店
●やまなばあさん海へ行く	富安 陽子	理論社
●駆けぬけて、テッサ!	K.M.ペイトン	徳間書店

テレホンガイドかこがわ(☎202000サービスコード806)で、新着情報を案内しています。

市立図書館(☎23471)
総合文化センター図書館(☎255200)
ウェルネスパーク図書館(☎331122)
海洋文化センター図書室(☎360940)

問合先

いのちのまほろば展

～県下で絶滅のおそれがある野生動植物

「レッドデータ」をもとに、絶滅が危くされている動植物の「いま」を写真で紹介します。

1月6日～25日

午前10時～午後5時(25日は午後4時まで)

松風ギャラリー 月曜休館(祝日の場合は翌日休館)

問合先 総合文化センター(☎255300)

入場無料

市日光山墓園墓地新規区画の申し込みを受付中 区画:4平方メートル 市民だけでなく市外の人でも申し込むことができ、一世帯に2区画以上→

健康

住民健診

【とき】1月23日(金)・26日(月)・27日(火)・28日(水)・29日(木)・30日(金)・31日(土)・2月2日(月)・3日(火)

【受付時間】午前8時30分～9時：胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症、肝臓、基本健康診査 午後1時～1時30分：子宮・乳・胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症、肝臓、基本健康診査

平岡町の住民はバスの送迎があります。

【対象】18～64歳の人（骨粗しょう症は30歳以上の人、肝臓は今年度14、45、50、55、60、65、70歳になる人と輸血・手術などの経験がある人）

【検診料金】胃（千400円）、肺（700円）、大腸（千円）、子宮（千200円）、乳（500円）、骨粗しょう症（500円）、肝臓（千円）、基本健康診査（千500円）

【申込・問合先】電話で総合保健センター（☎292923）へ。

センター健診

受付時間や検診料金、検査内容、申込方法は住民健診と同じです。

【とき】1月22日(木)

【ところ】総合保健センター

【対象】18歳以上の人（骨粗しょう症と肝臓の対象者は住民健診と同じ）

ウェルネスパークの住民健診

対象や検診料金は住民健診と同じです。

【とき】2月14日(土)

【受付時間】午前9時30分～11時30分、午後1時～2時15分

【検診内容】胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症、肝臓、基本健康診査 子宮がん、乳がん検診は行いません。

【申込・問合先】電話で総合保健センター（☎292923）へ。大腸がん、骨粗しょう症、肝臓、基本健康診査は当日申し込みできます。

【肩こり解消のセルフマッサージ＆乳がんの自己検診法】

【とき】1月24日(土)午後3時15分～3時45分

【ところ】ウェルネスパーク

【定員】30人（先着順）

ウェルネス巡回健康相談

と き	と こ ろ
1月8日(木)	両 荘 公 民 館
1月13日(火)	東加古川公民館
1月15日(木)	加古川西公民館
1月16日(金)	野 口 公 民 館
1月20日(火)	氷 丘 公 民 館
1月23日(金)	加古川北公民館
1月26日(月)	平 岡 公 民 館
2月2日(月)	加 古 川 公 民 館

時間はいずれも午前9時30分～11時30分

【内容】保健師、看護師、栄養士による健康、栄養、介護などの相談

【申込・問合先】市役所健康増進課（☎29215）へ。

今月の納付と納税

市県民税（第4期分）
国民健康保険料（第7期分）
幼稚園・保育園保育料
下水道事業受益者負担金（1月分）
納期限は2月2日です。（第4期分）

【問合先】市役所健康増進課（☎29215）へ。

献血にご協力を

1月1日から2月29日まで「はたちの献血」キャンペーン期間です。

【とき・ところ】1月9日(金)：市役所前 1月11日(日)：ニッケパークタウン

1月24日(土)：イトーヨーカドー 1月31日(土)：加古川サテイ

時間はいずれも午前10時～午後3時30分

年末年始の救急当直医

■歯科

【診療時間】午前9時～午後5時
12月30日、1月3日は、加古川歯科保健センター（米田町船頭 ☎6060）をご利用ください。

■眼科

【診療時間】午前9時～午後6時
12月31日、1月3日は、姫路市休日夜間急病センター（姫路市西今宿3丁目 ☎079290119）をご利用ください。

■外科・内科・小児科 【診療時間】午前9時～午後6時 電話番号をよく確認しておかけください。

科目	月日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日
外 科		稲美中央病院 稲美町国安 ☎23812	松本病院 加古川町薬津 ☎20333	はりま病院 尾上町長田 ☎22123	順心病院 平岡町一色 ☎23555	貞光病院 神野町石守 ☎28535
内 科		稲美中央病院 稲美町国安 ☎23812	松本病院 加古川町薬津 ☎20333 もぎ内科 平岡町新在家2丁目 ☎21107	はりまクリニック 尾上町池田 ☎21900 高嶋内科 加古川町北在家 ☎22200	順心病院 平岡町一色 ☎23555 天野内科クリニック 神野町西条 ☎26007	貞光病院 神野町石守 ☎28535 松本クリニック 播磨町北本荘7丁目 ☎25152
内 科 ・ 小 児 科		山口医院 稲美町加古 ☎20006				
小 児 科			中山小児科 野口町良野 ☎27510		衣川小児科 平岡町一色 ☎22913	こばやし小児科 高砂市米田町塩市 ☎2288

夜間（午後9時～午前6時）の内科、小児科は、加古川夜間急病センター（米田町船頭 ☎8051）をご利用ください。

■耳鼻咽喉科 【診療時間】午前9時～午後6時（明石市は午前9時～午後5時）

	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日
	山村医院 加古川町溝ノ口 ☎22829	黒石耳鼻咽喉科医院 明石市魚住町錦ヶ丘4丁目 ☎078-946-0082	寺岡耳鼻咽喉科 播磨町野添 ☎23376	大木本耳鼻咽喉科 高砂市米田町島 ☎23387	ふじもと耳鼻咽喉科 西神吉町岸 ☎28741

→後90日以内は10匹まで1,700円、20匹まで3,400円のように、10匹までごとに1,700円を加算） 問合先：市役所環境政策局（☎29199）へ。

お悩みの人はご相談ください 祝日を除く

市民相談	市政についての相談や生活上の問題
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後5時
■ところ	市役所生活・交通安全課(☎279120)
登記相談	司法書士による法律登記相談・土地家屋調査士による測量登記相談
■とき	1月17日(土)午後1時～3時30分
■ところ	市民会館 ■問合先 市役所生活・交通安全課(☎279120)
行政相談	行政への要望や苦情など
■とき	1月20日(火)午後1時30分～3時30分
■ところ	市役所生活・交通安全課(☎279120)
法律相談	法的解釈が必要な生活上の問題 予約は随時
■とき	毎週水・金曜日午後1時45分から(1月7日を除く)
■申込・問合先	市役所生活・交通安全課(☎279120)
消費生活相談	商品やサービスの契約に関する苦情や問い合わせなど
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後4時
■ところ	市消費生活センター(市役所生活・交通安全課内 ☎279179)
労働相談	賃金や解雇、人事異動、労災、雇用保険、職場の人間関係など
■とき	毎週土曜日午前9時～正午
■ところ	勤労会館(☎231535)
人権相談	いじめ、名誉棄損、差別など
■とき	毎週水・金曜日午後1時～4時
■ところ	総合福祉会館 ■問合先 市役所人権施策推進課(☎279221)
年金相談	国民年金保険料の納付など
■とき	1月26日(月)午前10時～正午、午後1時～3時
■ところ	加古川北市民センター ■問合先 加古川社会保険事務所(☎274511)
母子相談	生活上の悩み、母子・寡婦の貸付相談など
■とき	毎週月・木・金曜日午前9時～午後5時
■ところ	市役所高齢者・こども課(☎279212)
家庭児童相談	児童をとりまく家庭環境や悩みなど
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後5時
■ところ	市役所高齢者・こども課(☎279212)
教育相談	不登校・学校生活上の悩み、言葉・発達などの悩みなど
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後5時
■ところ	教育相談センター(青少年女性センター1階 ☎25484)
女性相談	女性をとりまく問題や悩みなど 面接相談は要予約
■とき	電話...毎週月～金曜日午前9時～午後5時(月・木曜日は正午まで) 面接...毎週月・水・木曜日午後1時～5時
■ところ	男女共同参画センター(☎279768)
子育てホットライン	乳幼児の子育ての悩みなど 来所による相談は要予約
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後5時
■ところ	子育て相談センター(青少年女性センター2階 ☎54188)
少年の悩み相談	非行・いじめ・交友関係など
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後5時
■ところ	少年愛護センター(☎233848) 電話の相談にも応じます。
スポーツ医事相談	スポーツドクターによる健康管理などのアドバイス
■とき	1月25日(日)午後2時～4時
■ところ	スポーツセンター(☎268911) スポーツ全般の相談にも応じます。
緑化相談	草花の管理や庭木の手入れなど
■とき	毎週月・水・金曜日午前9時～午後4時
■ところ	日岡山公園いくびょう園(☎266649)
身体障害者相談	身体障害者の日常生活での悩みなど
■とき	毎週日曜日午前10時～正午 FAXでの相談にも応じます。
■ところ	総合福祉会館3階身体障害者福祉協会(☎・☎54115)
知的障害者相談	知的障害、養育生活など
■とき	1月21日(火)午前10時～正午
■ところ	総合福祉会館 ■問合先 手をつなぐ親の会(☎28899)
心配ごと相談	家庭問題、人権、財産など生活上の悩み
■とき	毎週水・木・金曜日午後1時～4時
■ところ	総合福祉会館(☎244318)
高齢者職業相談	高齢者の仕事や求職相談
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後4時
■ところ	高齢者職業相談室(市役所高齢者・こども課横 ☎27544)
高齢者相談	高齢者の日常生活での悩みなど
■とき	毎週月～金曜日午前9時～午後5時15分
■ところ	東播磨高齢者総合相談センター(☎20120-267830)
暴力相談	暴力団による被害の悩みなど
■とき	毎週月～金曜日午前10時～午後4時
■ところ	公社館(市役所東側)2階加古川暴力相談所(☎278930)

女性専門外来を開設

男性医師には相談しにくい症状、悩みはありませんか。

市民病院では、1月20日から女性医師による『女性専門外来』を開設します。完全予約制ですので、電話で市民病院医事課へ申し込んでください。

【診察日】毎月第1・3火曜日午後2時から(1日4人)

【費用】一般の外来と変わりません(初診料など保険が適用されます)

【申込・問合先】月～金曜日の午前9時～午後5時に市民病院医事課(☎323531)へ。

【とき】1月16日(金)午後1時30分～3時30分

【ところ】総合福祉会館

【内容】介護者同士の話し合い

ねたきりや痴ほうの介護者のつらい

【問合先】市役所健康増進課(☎279215)へ。

【とき・内容】1月8日(木)医師による診察、レクリエーション 1月22日

みんなで楽しいリハビリ倶楽部

【小児慢性特定疾患の継続申請の受け付けを延期します】小児慢性特定疾患の制度改正が予定されているため、継続交付申請を一時延期することになりました。くわしくは、健康福祉事務所(☎20003)へ。

●加古川健康福祉事務所(☎20001) だより 次の事業の会場は、加古川健康福祉事務所

【こどもチェック!】

【問合先】市役所健康増進課(☎279215)へ。

【対象】市内に住んでいる幼児・中学生と保護者

【定員】各4人(先着順)

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

相談

【対象】市内に住んでいる幼児・中学生と保護者

【定員】各4人(先着順)

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

あすなる会

【対象】市内に住んでいる幼児・中学生と保護者

【定員】各4人(先着順)

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

えんぴつ

【対象】市内に住んでいる幼児・中学生と保護者

【定員】各4人(先着順)

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

【申込・問合先】教育相談センター(☎25484)へ。

【とき】2月5日(木)・12日(木)午前9時～午後4時

【ところ】加古川西公民館

【内容】子どもの不登校やしつけ、発達など

参加者募集



第16回 加古川カップ綱引大会

毎年、県内外から多くのチームが参加して熱戦が繰り広げられる「加古川カップ綱引大会」。チーム一丸となってロープを引っ張るだけなので、だれもが気軽に楽しむことができます。あなたもさわやかな汗を流してみませんか。

2月22日(日)
午前8時45分から
スポーツセンター体育館

種 目

今年から県綱引連盟登録チームや県外チームが競う女子チャンピオンの部を設けました。

- 男子チャンピオンの部
- 男子一般の部
- 男女混合の部（女子4人以上を含む）
- 女子チャンピオンの部
- 女子一般の部
- 小学生の部（男女混合でも可）

【チーム編成】8～12人で1チーム（小学生の部は8～17人）

チャンピオンの部は、出場する選手8人の合計体重が男子は600kg以下、女子は480kg以下です。男子一般の部で過去2年間に優勝したチームは、男子チャンピオンの部での出場になります。くわしくは、申込用紙をご覧ください。

【参加費】1チーム3,000円（小学生の部は1,000円）

【申込方法】1月20日（必着）までに、申込用紙に必要事項を書き、参加費を添えて加古川カップ綱引大会事務局へ。申込用紙は、市役所案内、各市民センター・公民館などにあります。

問合先

加古川カップ綱引大会事務局

（市教育委員会スポーツ振興課内 ☎(27)9292）